

第 31 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 3 年 6 月 25 日（金） 午後 3 時 00 分～午後 3 時 27 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、
教育総務部長代理、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長、監査委員事務局長、
選挙管理委員会事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

4 議題

(1) 状況報告（感染者の状況）

(2) その他

- ・ワクチン接種状況について

5 議題の概要

(1) 市内の感染者の状況報告を行った。

(2) その他

- ・ワクチン接種状況報告を行った。

6 会議経過

(1) 状況報告

本部長：市の累計感染者数は 6 月 25 日現在で 1,365 人となっている。

本部長：都の 1 日当たりの感染者数が、500 人を超える日もある。市の感染者数も予断を許さない状況である。

(2) その他

- ・ワクチンの接種状況

本部長：昨日、16歳から64歳までの方にワクチン接種券を発送した。

本部長：今後もスムーズな接種が行える様に体制を整えること。

本部長：ワクチン接種状況の報告であるが、これからは対象者の年齢層も拡大することから、その点も加味し、わかりやすい資料にすることが必要である。

本部長：職員の接種状況はどのようになっているのか。

本部長：1回目の接種を終えた職員は182人となっている。接種対象者は消防、保健師、看護師に続いて、窓口担当や危機管理、排水対策を行っている職員を優先している。

本部長：職域接種の状況はどのようになっているのか。

本部長：小中高の学校関係は東小学校、保育園などの保育関係者はタムス浦安病院、大学、鉄鋼団地協同組合、オリエンタルランド、市内の一部ホテルや商工会議所はそれぞれ場所を確保している。各職域は国へ申請を行っており、結果を待っている状態である。職域で使用されるワクチンはモデルナと決まっている。

本部長：職域接種については、企業などの状況を引き続き把握し、市として出来得る支援を行うこと。

本部長：各会場で行っているワクチンの余剰を無駄にはできない。そのため職員に余剰ワクチンの接種をお願いしている。市役所は職域接種を行わず、引き続き職員の協力を求めたい。

本部長：その他に課題となっているものがあるか。

本部長：東京オリンピック、パラリンピックの都市ボランティアだが、当初、新浦安駅前での活動を予定していたが、観客の来訪も見込めない状況であり、今後、7月11日のまん延防止等重点措置期間の終了か延長によって、活動の実施について判断する必要がある。

本部長：学校連携観戦チケットを利用した東京オリンピック、パラリンピックの観戦である

が、県内 27 市町村が観戦の見送りをした。本市は現在、参加を見込んでいるが、今後の感染状況によっては参加を見送ることも考えている。

本部長：東京オリンピック、パラリンピックの都市ボランティア活動および学校連携観戦チケットの交付については、中止も視野に入れつつ、感染状況を踏まえ 7 月上旬の対策本部会議において決定する。

本部員：12 歳から 15 歳までの接種については、まだ、国から具体的な方針が示されていないところである。もう少し状況を見極めながら対応を考えていきたい。

7 決定事項

- ・ワクチン接種については、6 月 24 日に 16 歳から 64 歳までの方に接種券を発送したことから、今後もスムーズな接種が行えるよう体制を整えること。また、職域接種については、企業などの状況を引き続き把握し、市として出来得る支援を行うこと。
- ・12 歳から 15 歳のワクチン接種については、近隣自治体の状況などを踏まえながら、発送時期を検討すること。
- ・東京オリンピック・パラリンピックの都市ボランティア活動および学校連携観戦チケットの交付については、中止も視野に入れつつ、感染状況を踏まえ 7 月上旬の対策本部会議において決定する。